

企画展
紹介

TCC賞展2020

2020年11月21日(土)～2021年1月23日(土)



会場中央の「グランプリの小屋」では、TCCグランプリを受賞したラジオCMが堪能できる



各作品に設けられたQRコードを読み取ると、受賞者による作品解説を読むことができる

アドミュージアム東京では、広告コピーの最高峰を選ぶ広告賞「TCC賞」(東京コピーライターズクラブ)の2020年度受賞作品展を開催しています。本年度のTCCグランプリに選ばれたのは、大日本除虫菊の「ゴキブリがうごかなくなるスプレー/コンバット」(古川雅之氏/電通関西支社)。独特の世界観で笑いを誘いながら、商品の魅力を訴求したラジオCMが受賞となりました。またTCC最高新人賞はブックオフコーポレーション「ブックオフなのに本ねえ〜じゃん!」(松井一紘氏/ティー・ワイ・オー)に。タレント

のイメージを一新する思い切ったキャスティングに注目です。本展ではグランプリ1作品群、TCC賞14作品群、最高新人賞1名、新人賞19名、審査委員長賞2作品群の各受賞作品をご覧ください。

TCC賞展2020は「集まる」がコンセプト。「ソーシャルディスタンス」が声高に叫ばれ、人と人の距離を取らざるを得なくなった2020年。そんな状況でも優れた広告の中にあるヒント・刺激・示唆など、有形無形のアイデアが「集まる」イメージが展覧会のキービジュアルに込められています。TCC賞でも新型コロナウイ

ルス感染拡大防止の観点から、審査会開催の時期を遅らせ、オンラインで行うなどの対応がとられました。審査員たちが通常とは異なる環境の中、悩みながらも選び抜いた受賞作品の数々が集まっています。会期中はライブラリーにて連動企画「コピーライターの本棚」を開催。コピーライターの愛読書、おすすめの本をメッセージとともに紹介しています。また受賞者によるオンライントークイベントが実施される予定です(詳細はTCCのWEBサイトにて案内)。

今回の
企画展

D&AD Awards 2020展

2021年1月28日(木)～2021年2月20日(土)

英ロンドンを拠点とする「D&AD」は、あらゆる分野のデザインを対象に、次世代を切り拓くような卓越したクリエイティブを顕彰するアワードです。アドミュージアム東京では、本年もその受賞作品を通して最新のデザインや広告コミュニケーションをご紹介。審査基準が厳しく、該当作品がない年もある最高賞「ブラックペンシル」を2020年度は4作品が受賞。シリアスな社会課題に対してクリエイティブに切り込んだキャンペーンや、独創的なデザイン事例など多岐にわたる作品が揃っています。

またライブラリー「〇〇の本棚」コーナーでは、世界のクリエイティブに関する書籍や展示内容をさらに深める書籍をご覧ください。



“Universal Sans” Client: Family Type
Agency: Family Type



“Moldy Whopper” Client: Burger King
Agency: INGO Stockholm/David The Agency Miami/Publicis / INGO Stockholm/ David Miami/Publicis